

■米国：連邦議会議員らが NRC に米国と日本の原子力規制の比較評価を要求

下院エネルギー商業委員会エネルギー電力小委員会および環境経済小委員会は2013年2月28日、米国原子力規制委員会（NRC）の5人の委員を召喚してNRCの福島対応方針等に関する公聴会を開いた。この中で、アプトン議員ら21名の共和党議員が1月15日にNRCマクファーレン委員長に対して書簡を送り、米国と日本の原子力規制の比較評価を行うよう要求したことが明らかにされた。アプトン議員らは、フィルターベント要求案に言及してNRCの規制要求が過度になることを危惧しており、米国と日本の原子力規制の違いを包括的に評価するとともに、バックフィットの徹底的なコスト評価を行うよう要求している。なおアプトン議員が委員長を務める下院エネルギー商業委員会はNRCの活動を監視する権限を持っている。